

【レジメン】

day 1,8,15 パクリタキセル 60~80mg/m²

day 1 カルボプラチン AUC=5~6

カルボプラチン投与量=AUC x(Ccr xBSA/1.48+25)

※カルボプラチンの最大投与量はAUC×150までとすること。

AUC	2	3	4	5	6
最大投与量(mg)	300	450	600	750	900

Cockcroft-Gault式

$$Cr(mL/min) = (140 - \text{年齢}) \times \frac{\text{体重(kg)}}{72} \times \frac{1}{Scr(mg/dL)}$$

女性の場合、Crに0.85をかける。

上記を4週毎に繰り返す。

【治療内容】

実施日	投与薬剤	経路	投薬内容	時間
day1 (/)	<input type="checkbox"/> ① イメンド125mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	
	<input type="checkbox"/> ② デキサート12mg+ラニチジン注50mg+生食50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ③ レスタミンコーワ錠10mg 5錠	内服	過敏症予防の内服薬です。	②開始時
	<input type="checkbox"/> ④ アロキシバッグ50mL	点滴	吐き気予防の点滴です。	30分
	<input type="checkbox"/> ⑤ パクリタキセル () mg+5%ブドウ糖液250mL	点滴	治療薬です。 *フィルター付輸液セット使用	*60分
	<input type="checkbox"/> ⑥ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
	<input type="checkbox"/> ⑦ カルボプラチン () mg+5%ブドウ糖液250mL	点滴	治療薬です。	60分
	<input type="checkbox"/> ⑧ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
day2 (/)	<input type="checkbox"/> ① イメンド80mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	朝食後
day3 (/)	<input type="checkbox"/> ① イメンド80mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	朝食後
day8 (/)	<input type="checkbox"/> ① デキサート8mg+ラニチジン注50mg+生食50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ② レスタミンコーワ錠10mg 5錠	内服	過敏症予防の内服薬です。	①開始時
	<input type="checkbox"/> ③ グラニセトロンバッグ1mg/50mL	点滴	吐き気予防の点滴です。	30分
	<input type="checkbox"/> ④ パクリタキセル () mg+5%ブドウ糖液250mL	点滴	治療薬です。 *フィルター付輸液セット使用	*60分
	<input type="checkbox"/> ⑤ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
day15 (/)	<input type="checkbox"/> ① デキサート8mg+ラニチジン注50mg+生食50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ② レスタミンコーワ錠10mg 5錠	内服	過敏症予防の内服薬です。	①開始時
	<input type="checkbox"/> ③ グラニセトロンバッグ1mg/50mL	点滴	吐き気予防の点滴です。	30分
	<input type="checkbox"/> ④ パクリタキセル () mg+5%ブドウ糖液250mL	点滴	治療薬です。 *フィルター付輸液セット使用	*60分
	<input type="checkbox"/> ⑤ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分

※パクリタキセルを含む輸液は流量速度が低下するため、滴数を増加する必要があります。

【化学療法に関わる指示】

嘔気時：メトクロプラミド () A 静注およびデキサート () mg 静注 ※配合変化のため混合しない
グラニセトロンバッグ1mg/50mL 15分 (day8~12,15~19のみ使用可能)
 上記効果が不十分な場合

オランザピンOD錠5mg 1錠内服 (1日1回のみ使用可) ※糖尿病の既往がある場合は使用不可
 吃逆時：メトクロプラミド1A静注
コントミン10mg 1A 筋注
 ※メトクロプラミド (注射・錠剤) とH2ブロッカー (注射) またはPPI (注射) は原則併用禁忌です。

国立病院機構函館病院 呼吸器科
令和元年5月1日